



# 手をとって

【文責】  
かとう学園 Co  
高田 英也

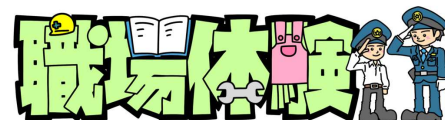
38日間の長い夏休みが終わり、しんと静まりかえっていた学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。今年の夏は、猛暑日の連続で家庭では、子どもたちの体調管理が大変だったことと思います。しかしながら、夏休み期間中に大きな事故やケガの報告もなく、無事に2学期のスタートを切ることができましたのも地域や保護者の皆様が温かく見守ってくださったお陰です。心より感謝申し上げます。2学期は、1年で一番長い学期です。4年総合「もっと知ろうかとうの自然!」、5年合同宿泊学習、小小合同遠足、8年の職場体験等、校外に出かけたり、地域を題材にしたりしながら学ぶ機会があります。子どもたちが、地域で学んだことを学校で試す、生かすことができます。そして家庭で認めてもらってまた意欲をもつ。地域、家庭、学校のつながりの中でたくさんのことを学んでほしいと思います。今学期もご理解、ご協力をお願いいたします

## 「本気」で「本物」を体験した職場体験学習 ～河東中 8年総合的な学習の時間～

河東中では、8年生が9月3日(火)から5日(木)の3日間、総合的な学習の時間「職場体験学習」に取り組みました。職場体験学習では、さまざまな職場での社会体験を通して、働く大人と接し、働くことの厳しさや楽しさ、やりがいなどを学び、一人ひとりの勤労観や職業観を育みます。今年度は、市内の64事業所に分かれてお世話になりました。生徒は直接働く大人と接し、実務的な知識や技術・技能に触れることを通して、働くことや学ぶことの意義を理解することができました。今後、主体的にかつたくましく社会人・職業人として自立していくことができるようになるのではないのでしょうか。中学生の職場体験学習を受け入れてくださった市内の事業所は、日常の忙しい業務の中で、「中学生の将来に役立つならば・・・」と、大切な時間を割いて受け入れていただきました。ありがとうございました。



河東小に25名、河東西小に23名の中学生が職場体験に来ました!!



## 各学校の取り組み交流(一学期の報告と二学期の計画) ～第2回 かとうドリカムプロジェクト～

9月12日(木)に、河東中生徒会役員と河東小・河東西小6年生が交流する第2回かとうドリカムプロジェクトをオンラインで実施しました。今回は、各学校より一学期の取り組みの報告と二学期の取り組みの計画を発表し、交流しました。その後、中学生に小学生の悩み相談がありました。小学生から、取り組みが学校全体に浸透するための手だてについて相談がありました。中学生から丁寧に中学校の取り組みをもとに説明をし、アドバイスをしてくれました。よりよいかとう学園をつくらうとする子どもたちの姿が見られました。



【オンラインでの交流】

## 地域コミュニティに積極的参加する活動を考える!! ～河東中 7年総合的な学習の時間～

9月14日(土)に、河東中で、7年総合的な学習の時間「KJC(Kato Join's the Community)プロジェクト」の授業がありました。7年生は6月に通学路クリーンアップ作戦を行ってきました。実行委員会を中心に生徒主体となり、意欲的に活動することができました。この授業では、さらに地域貢献やボランティアに関する関心を高め、グループごとに地域に貢献できる活動内容を考えるものでした。今後は、話し合った結果をプレゼンにまとめ、活動を行う予定です。



【7年生の授業の様子】

## 夏休み 河東中生が ボランティアで大活躍しました!!



【河東コミュニティ・宿題Day】



【城西ヶ丘・夏祭り】



【公園通り・二丁目小学校】

